

当初設計

2025年度

水呑箕島幹線・7-1

福山市 水呑 町 地内

道路舗装工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=100.0m	
	舗装幅員	W=2.7m	
	不陸整正	A=200m ²	
	路盤工	A=60m ²	
	表層工	A=260m ²	
	歩車道境界ブロック修繕工	L=24m	
	植樹ます修繕工	N=8箇所	
	防草工	L=200m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事（水呑箕島幹線・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

（1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 建設副産物について

（1）工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

（2）工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.09.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X2000
道路修繕					Y1G02 レベル1
道路土工	1	式			Y1G0203 レベル2
掘削工	1	式			Y1G020301 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1G02030101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	6	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
残土処理工	1	式			Y1G020310 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G02031002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離15.0km以下(11.0km超)	6	m3			SPK25040002 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1G02031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費 根交じり土	6	m3			F0000001001 00
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G020402 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別, 舗装厚】		m			Y1G02040201レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	5	m			SPK25040307 00 単第0 -0003 表
舗装版破碎(小規模) 【舗装版種別】		m2			Y1G02040203レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	260	m2			SPK25040018 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02040205レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)	8	m3			SPK25040155 00 単第0 -0005 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040206レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	18	t			T9006 00
不陸整正 【補足材有無,補足材種類・規格】 【補足材整正厚】		m2			Y1E02040101レベル4
不陸整正 補足材料無し	200	m2			SPK25040234 00 単第0 -0006 表
路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040207レベル4
路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	60	m2			SPK25040236 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	260	m2			SPK25040247 00 単第0 -0008 表
縁石工					Y1G0206レベル2
	1	式			
縁石工					Y1G020603レベル3
	1	式			
歩車道境界ブロック 【ブロック規格】		m			Y1G02060301レベル4
歩車道境界ブロック修繕 撤去・再設置	24	m			V0000001001 00 単第0 -0009 表
植樹ブロック 【ブロック規格】		m			Y1G02060303レベル4
植樹ますブロック修繕 撤去・再設置	8	箇所			V0000001002 00 単第0 -0012 表
道路付属施設工	1	式			Y1G0211レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
道路付属物工					Y1G021102 レベル3
防草工 【視線誘導標規格,施工区分,施工規模】	1	式			Y1G02110201 レベル4
防草工 ウィードコート工法相当 平場W=100mm,100m以上150m未満		本			V0000002002 00
	100	m			単第0 -0015 表
防草工 ウィードコート工法相当 立上W=150mm,100m以上					V0000002000 00
	100	m			単第0 -0016 表
仮設工					Y1G0230 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G023021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G02302101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	12	人			
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

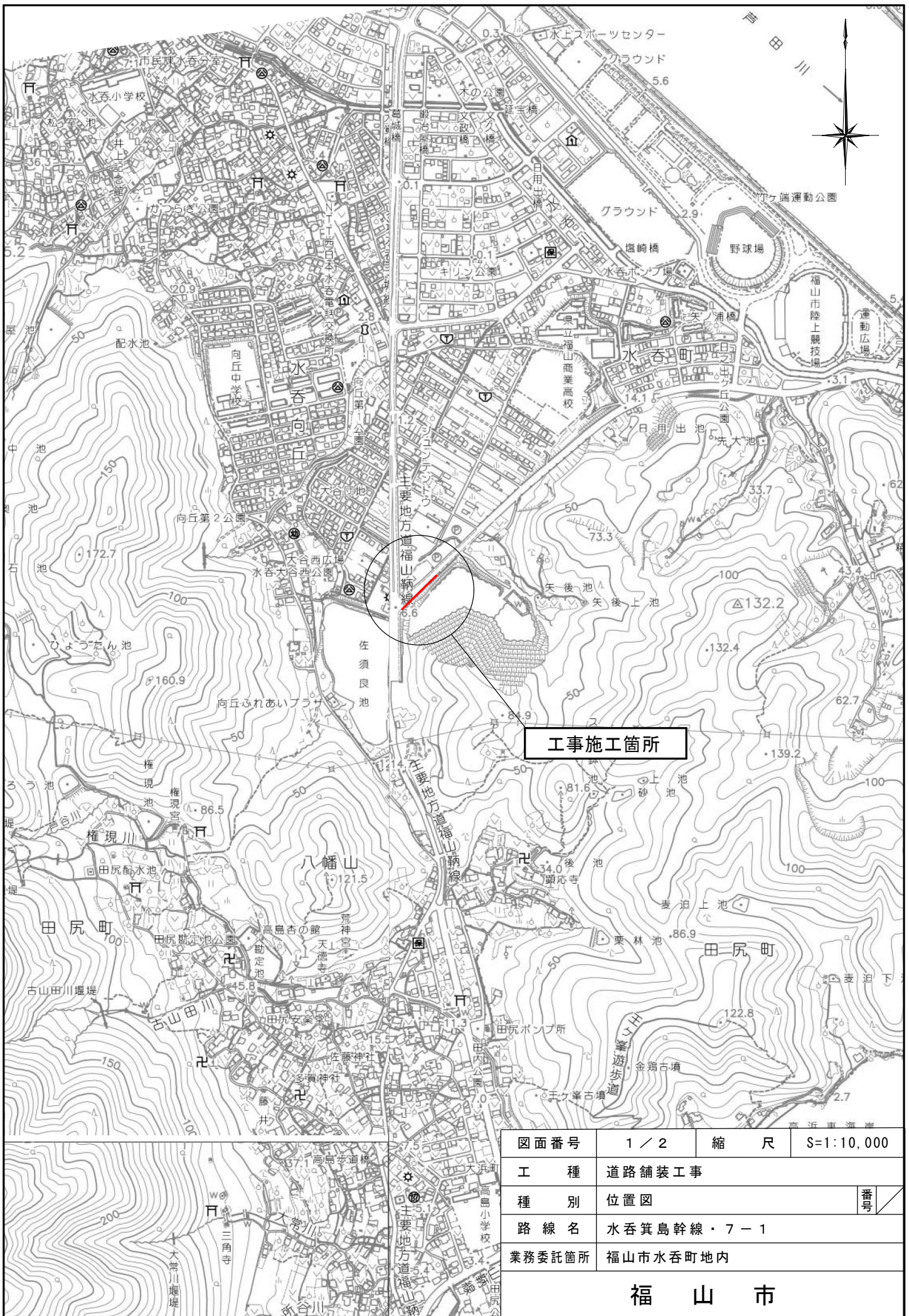
頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率...
計算情報..... 対象額..... 率.....					
契約保証費					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費 内訳表

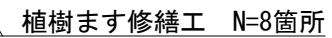
頁0 -0008

[illegible]



図面番号	1 / 2	縮 尺	S=1:10,000	
工 種	道路舗装工事			
種 別	位置図			番号
路 線 名	水呑箕島幹線・7－1			
業務委託箇所	福山市水呑町地内			
福 山 市				

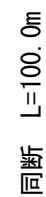
S=1 : 500


$$\Sigma L=24.0m$$

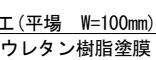
横 S=1 : 500



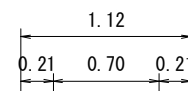
A-A'



S=1 : 30



S=1 : 50



※舗装控除面積： $0.70 \times 1.12 + (0.70 + 1.12) \div 2 \times 0.21 = 1.0\text{m}^2$ （1か所あたり）

図面番号	2 / 2	縮 尺	図 示 (A3印刷時)	
工 種	道 路 舗 装 工 事			
種 別	各 種 図		番 号	
路 線 名 河 川	水呑箕島幹線・7-1			
工事箇所	福山市 水呑町 地内			
福 山 市				

参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 標準以外
SPK25040001
材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0001 表
1
標準単価: 2,678.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0010

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 20.25%

SPK25040002

DID区間有り

距離15.0km以下(11.0km超)

労務構成比: 71.03%

材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1

標準単価:

m3

当り

7,642.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=48 距離15.0km以下(11.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0011

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0003 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0012

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0003 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第0 -0004 表

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,747.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0014

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)

単第0 -0005 表
1
標準単価: 4,751.40000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=22 運搬距離5.0km以下(4.5km超)		

施工単価表

頁0 -0015

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

単第0 -0006 表

機械構成比: 21.58% 労務構成比: 71.86% 材料構成比: 6.56% 市場単価構成比: 0.00% 1 m2 当り
標準単価: 174.53000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0016

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

單第0 -0006 表

1

m2 当り

機械構成比:	21.58%	労務構成比:	71.86%	材料構成比:	6.56%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	174.53000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0007 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00% 労務構成比:

75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm, 小型車割増有	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0018

路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

RC-30

SPK25040236

単第0 -0007 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0019

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

SPK25040247

単第0 -0008 表

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.61%

労務構成比:

24.46%

材料構成比: 72.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,461.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m	1.95%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.38%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	9.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	4.19%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	63.63%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293

施工単価表

頁0 -0020

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

SPK25040247

単第0 -0008 表

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.61% 労務構成比: 24.46% 材料構成比: 72.93% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,461.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.87%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.39%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=7 再生密粒度アスコン(13) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0021

歩車道境界ブロック修繕
撤去・再設置

V0000001001

單第0 -0009 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

歩車道境界ブロック撤去
再利用

SPK25040292

単第0 -0010 表

1
m 当り
標準単価： 1,470.90000

機械構成比：3.96%	労務構成比：94.58%	材料構成比：1.46%	市場単価構成比：0.00%	標準単価：1,470.90000	
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.96%		小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	30.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	17.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	16.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.46%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 再利用					

施工単価表

頁0 -0023

歩車道境界ブロック撤去
再利用

SPK25040292

單第0 -0010 表

標準単価： 1,470.90000

機械構成比: 3.96% 労務構成比: 94.58% 材料構成比: 1.46% 市場単価構成比: 0.00%

[illegible]

施工単価表

歩車道境界ブロック
各種(600mm以下,50以上100kg未満)
機械構成比: 3.71% 労務構成比: 95.13% 材料構成比: 1.16% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040290
再利用設置 基礎砕石無し

単第0 -0011 表

1
標準単価: 3,572.50000
m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.71%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
特殊作業員	36.88%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	33.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	20.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=2 再利用設置 E=2 基礎砕石無し			B=14 各種(600mm以下,50以上100kg未満) F=4 均し基礎コンクリート無し		

施工単価表

頁0 -0025

植樹ますブロック修繕 撤去・再設置

V0000001002

單第0 -0012 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

地先境界ブロック撤去
再利用

SPK25040293

単第0 -0013 表

1
m 当り
標準単価： 1,470.90000

機械構成比：	3.96%	労務構成比：	94.58%	材料構成比：	1.46%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	1,470.90000
代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)		代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考	
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		3.96%			小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3			KTPC00002 KTPT00002	
普通作業員		30.07%			普通作業員			RTPC00002 RTPT00002	
土木一般世話役		18.33%			土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009	
運転手(特殊)		17.09%			運転手(特殊)			RTPC00006 RTPT00006	
特殊作業員		16.73%			特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001	
その他(労務)					その他(労務)			ER009	
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		1.46%			軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013	
積算単価					積算単価			EP001	
A=2 再利用									

施工単価表

頁0 -0027

地先境界ブロック撤去 再利用

SPK25040293

單第0 -0013 表

標準単価： 1,470.90000

機械構成比: 3.96% 労務構成比: 94.58% 材料構成比: 1.46% 市場単価構成比: 0.00%

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

地先境界ブロック

SPK25040291

単第0 -0014 表

A種(120×120×600)

再利用設置 基礎砕石無し

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,154.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	43.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	26.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	24.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 再利用設置 E=2 基礎砕石無し			B=1 A種(120×120×600) F=4 生コンクリート無し		

施工単価表

防草工
ウィードコート工法相当

V0000002002

単第0 -0015 表

平場W=100mm,100m以上150m未満

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.70	人			
普通作業員	3.40	人			
特殊作業員	0.60	人			
ウィードコート（主剤）相当品 平場用	54	kg			
ウィードコート（硬化剤）相当品	13.5	kg			
ウィードサンド相当品	40	kg			
雑材料	7	%			#01
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

防草工
ウィードコート工法相当

V0000002000

単第0 -0016 表

立上W=150mm,100m以上

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.80	人			
普通作業員	5.00	人			
特殊作業員	0.70	人			
ウィードコート（主剤）相当品 立上り用	80	kg			
ウィードコート（硬化剤）相当品	20	kg			
ウィードサンド相当品	60	kg			
雑材料	7	%			#01
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

総 括 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
道路舗装								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	(C) t=10m	m3	6.0	6	標準断面図より 0.06*100
		残土処理工						
			土砂等運搬		m3	6.0	6	
			処分		m3	6.0	6	
	舗装工							
		舗装 打換え工						
			舗装版切断	t=3cm	m	5.4	5	平面図より
			舗装版破碎	(W') t=3cm	m2	260.0	260	2.70*100=270m2 270m2-(1*10)
			殻運搬		m3	7.8	8	260.0*0.03
			殻処分		t	18.3	18	7.8*2.35
			不陸整正	補足材なし	m2	200.0	200	260(表層)-60(路盤)
			路盤	(W2) RC-30, t=10cm	m2	60.0	60	0.6×100
			表層	(W1) 再生密粒As13, t=3cm	m2	260.0	260	2.70*100=270m2 270m2-(1*10)
	縁石工							
		縁石工						
			歩車道境界ブロック 修繕	撤去・再設置	m	24.0	24	歩車境ブロック展 開図より
			植樹ますブロック 修繕	撤去・再設置	箇所	8	8	平面図より
	防草工							
		防草工						
			防草工 (平場W=100mm)	ポリウレタン樹脂塗膜 ウィードコート工法相当	m	100.0	100	
			防草工 (立上W=150mm)	ポリウレタン樹脂塗膜 ウィードコート工法相当	m	100.0	100	